



第10章

文具業界紙に迫る！

—文具という“メディア”を伝える“メディア”—

志磨 裕子

目次

1. はじめに —多彩な文具業界紙—
2. 業界紙比較 —旬刊ステイショナーとオフィスマガジンを例に—
3. インターネットとの連携
4. おわりに —メディアを伝えるメディア—

1. はじめに —多彩な文具業界紙—

文具業界のことを深く知るにはどうすればよいだろうか。モノを知ろうと思ったとき、新聞というメディアがひとつの有効な手段として挙げられる。そこで今回は、業界情報を発信する存在である業界紙に注目してみたい。文具業界で刊行されている業界紙としては、以下のようなものが挙げられる。

関西文具時報	関西文具時報社	半月刊
CLIPS	紙製品新聞社	旬刊
オフィスマガジン	オフィスマガジン	半月刊
旬刊ステイショナー	ステイショナー	旬刊
日本文具新聞	日本文具新聞社	月刊
日本事務機新聞	日本事務機新聞社	旬刊
週刊ビューロウ	全通	週刊

業界紙関係者によれば、ひとつの業界でこれだけ多くの業界紙が存在するのは比較的珍しいという。本章では業界紙の比較、および業界紙を取り巻く状況について、インタビュー調査を交えて紹介したい。

2. 業界紙比較 —旬刊ステイショナーとオフィスマガジンを例に—

まず、業界紙比較として本ゼミで購読している『旬刊ステイショナー』と『オフィスマガジン』の比較を行いたい（詳しい比較データに関しては、章末の付表を参照のこと）。

旬刊ステイショナーとオフィスマガジン。どちらも歴史ある文具業界紙である。今回の調査によって、両者の間に大きな違いは見られないことが判明した。全体の印象を比較すると、旬刊ステイショナーは小売店舗の紹介が充実している点が特徴的であり、また定番コーナーを設けることによって紙面の体裁が整えられている。オフィスマガジンは主として卸や組合の動向に注目しており、統計的データの引用も多いことから旬刊ステイショナーよりも専門度がやや高くなっているように思われる。

記事の内容としては、業界ニュース・新製品情報ともに共通のトピックが取り上げられる場合が多い。どちらも新製品情報においてファンシー文具ないし女性をターゲットに想定した製品の紹介に注力しており、「女子」というキーワードが業界において重要視されていることが分かる。同じように「デジタル」との連携・融合も文具業界において注目度の高い話題であると、両者の記事から読み取ることができた。

上記のような比較項目からは浮かび上がってはこないが、インターネットサイトとの連携の様子を比較すると、両者のメディアとしてのあり方に違いがあるということが明白になる。株式会社ステイショナーのホームページが業界紙特集タイトル・内容と掲載号のほかには、新製品情報を記載する程度に留めているのに対して、株式会社オフィスマガジンによる「オフィスマガジン online」では業界ニュース、online オリジナルの新製品情報・特集などの記事が随時更新されている。業界内外を問わない企業向けのビジネス情報から、消費者向けの便利な情報まで網羅されている点の特徴的だ。また、各メーカーが発信するニュースリリースへのリンクが一覧でまとめられている部分も注目に値する。また主要メーカー、団体、小売店などを網羅したリンク集などの情報も豊富だ。さらには業界最新情報のメールマガジンの配信まで行なっているという。

一方、旬刊ステイショナーでは定番コーナーの充実によって、紙媒体の良さが活かされているという点に注目したい。特に「店舗拝見」のコーナーでは、注目の新店舗・改装店を毎号一店ずつ取り上げて、詳しく紹介している。店内の雰囲気や取扱商品が仔細な記事となっているだけでなく、店主のプロフィールや店内見取り図まで掲載されているという充実ぶりだ。ひとつの店舗に注目する方法はインターネット上でも可能であるが、インターネットであれば氾濫する情報の中に埋もれてしまう可能性がある。紙面でじっくりと店舗の情報を味わえるからこそ「行ってみたい」と思わせる効果があるのではないだろうか。

第10章 文具業界紙に迫る！

以上のことから、旬刊ステイショナーは業界「紙」としての完成度が非常に高く、オフィスマガジンはインターネットとの連携をうまく活用したメディアであることが言えよう。

3. インターネットとの連携

インターネットとの連携に関して、別の業界紙の事例も紹介したい。

2013年1月16日に開催された「大阪文紙事務器卸大見本市」において、業界紙編集部の方に対談形式のインタビューを実施することができた（このインタビューについては、第2章も参照されたい）。協力していただいたメディアのひとつに紙製品新聞社がある。同社による「文房具屋さんドットコム」は、インターネットを利用した情報発信の例として興味深い（注＝「文房具屋さんドットコム」は日本文具新聞社＝東京、メイブン＝名古屋と共同運営）。

編集部の寺田氏は、この「文房具屋さん」というネーミングが重要であるという。なぜ「文具店」でなく「文房具屋さん」なのか。そこには、ユーザーと業界を繋ぐ窓口になるという、業界紙の使命が表現されているようだ。「<文房具屋さん>の方が、幼少期から慣れ親しんだ響きがする」と寺田氏は語る。そんな親しみやすさをきっかけに、ユーザーに文具業界についてもっと興味を持ってもらいたいという想いが込められているようだ。

他の業界紙ホームページならびに業界情報サイトと比較しても、確かに「文房具屋さんドットコム」は親しみやすい内容となっている。「新製品情報」だけでなく、「みんなの声」や「うんちく」などのユーザーが楽しめるコンテンツを設けている。また「商品プレゼント」や「文具知識能力検定」の実施なども特徴的だと言えよう。たとえネット上のバーチャルな存在であっても、まるで商店街の馴染みの店であるかのような雰囲気がたくみに演出されている。そしてそこで提供されているのは、新聞という紙媒体を作ってきた取材ノウハウが注ぎ込まれた中身の濃い情報たちなのだ。

4. おわりに —メディアを伝えるメディア—

メディアというものは、紙であるかインターネットであるかを問わず、業界の情報を網羅して把握するために必要不可欠な存在である。それは文具業界においても例外ではない。付表に示した様々な観点からの特性一覧を見ていただければ、まさに“メディア”としての文房具（第1章参照）を伝える“メディア”として、文具業界紙は業界にしっかりと根を張っていることが分かるだろう。

また「文房具屋さんドットコム」のようにユーザーと業界が繋がる場所としても業界紙は機能している。研究を開始した当初は、業界紙の内容は専門的で難しいという印象があった。しかし知識を身につけ、読み込んでみれば非常に興味深

第10章 文具業界紙に迫る！

い世界が広がっている。業界を俯瞰した情報を行き渡らせ、ユーザーと業界を繋ぐ存在である業界紙は、文具業界の大いなる功労者であると言えるのではないだろうか。

【謝辞】

株式会社オフィスマガジン編集長の鈴木将博様、紙製品新聞社編集部の中野一郎様には、お忙しい中、インタビューや添削にご協力いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

【付表】 くらべてわかる業界紙 ―旬刊ステイショナーとオフィスマガジン

(情報はすべて2013年2月末時点)

【基本情報】

旬刊ステイショナー	比較項目	オフィスマガジン
株式会社ステイショナー	発行所	株式会社オフィスマガジン
昭和24年(1949年)	設立年	明治42年(1909年)
東京都千代田区神田錦町1-10 第二西村ビル3F	所在地	(本社) 大阪市中央区安堂寺町 2-4-14 文健会館3階 (東京支局) 東京都台東区柳橋 2-10-2 宮田ビル2F
(発行人/代表取締役社長) 横山加津博 (編集人/専務取締役) 神谷隆雄	編集・発行人	(編集発行人/代表取締役社長) 藤井義彦
毎月5・15・25日発行	発行日	毎月1・15日発行
タブロイド判	サイズ	タブロイド判
・ 文具小売店・メーカー・卸店の経営者、幹部社員 ・ 百貨店や量販店のバイヤー、関連団体、官公庁など	読者層 (参考:公式HP)	・ 全国のメーカー・卸・小売業 ・ 量販店、関連団体ほか
http://www.stationer.co.jp/ 新製品情報のほか、「旬刊ステイショナー」ページに特集タイトル・内容と掲載号を記載	ホームページ	http://www.ofmaga.com/ 最新ニュース・新製品情報を掲載

【体裁】

旬刊ステイショナー	比較項目	オフィスマガジン
平均約 16 ページ (8 ページ～64 ページ)	1号あたりの ページ数	平均約 12 ページ (8～60 ページ)
(通常は別刷りなし)	構成	文具・事務機版の二部構成
「新年特別号」(1月5日発行) 「暑中特別号」(7月25日発行) などをはじめ、年間15号ほど を刊行	特集号 や 特別号	新年号、暑中号、ISOT、オフィ スフェアほか多彩な定例特集を 企画

【内容】

旬刊ステイショナー	比較項目	オフィスマガジン
文具・事務用品・事務機器の 流通情報、新製品情報	記事内容概要	文具・事務機業界の動向やニ ュース、新製品情報
<p>【メーカー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 営業成績 (決算報告) ・ 事業紹介 (社外での活動) ・ 業務提携など企業体制情報 <p>★ フェア・展示会情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商談会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 賞・コンテスト ・ 開催予定 ・ 受賞情報 <p>★ 新製品情報</p> <p>「新製品紹介」(文具)… 機能 の紹介がメーカーリリース ニュースよりも充実</p> <p>「新製品紹介」(事務器)… カ メラ・プリンターなどの機能 の紹介</p> <p>「ファンシー・ぎふと・パーソ ナル」… キャラクター文具 の紹介、女性・子供層を意識 か</p>	<p>記事内容</p> <p>(★…よく取り 上げられている テーマ)</p>	<p>【メーカー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 営業成績 (決算報告) ・ 事業紹介 (社外での活動) ・ 業務提携など企業体制情報 <p>★ フェア・展示会情報</p> <p>★ 商談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賞・コンテスト ・ 開催予定 ・ 受賞情報 <p>★ 新製品情報</p> <p>「Fancy & Personal」… ファン シー文具の紹介、女性・子供 層を意識か</p> <p>【卸・組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 業界団体総会について ・ 人事異動 <p>【小売】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小売新店舗情報

第10章 文具業界紙に迫る！

<p>【卸・組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業界団体総会について ・ 人事異動 <p>【小売】</p> <p>★ 小売新店舗情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「店舗拝見」 ・ 「わが店の売れ筋商品」 	<p>記事内容</p>	<p>★ 個別にメーカー商品をピックアップ取材</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「店舗拝見」… 注目の新店舗・改装店を取り上げ詳しく紹介 ・ 「わが店の売れ筋商品」… 有力小売店の生の声を収集 ・ 「eyes」… 一面記事と関連する論説文 	<p>シリーズものや定番コーナー (2012年度に見られたもの)</p>	<p>・ 「京都版」… 京都の企業・イベント情報を不定期に掲載</p>
<p>1号あたり約8件</p>	<p>広告の割合</p>	<p>1号あたり約17件</p>
<p>小売新店舗の情報が多い</p>	<p>トップ記事</p>	<p>メーカーや組合の情報が多い</p>



奈良女子大学文学部人文社会学科文化メディア学コース編
(2012年度後期「文化社会学演習」報告書)

『文房具—ぶんぐ大学への招待—』

2013年8月12日発行

編集・発行 奈良女子大学文学部 人文社会学科
文化メディア学コース (小川研究室)

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 電話&FAX 0742-20-3259

E-mail ogawax@dream.com

印刷 株式会社 実業印刷